

令和 7 年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：民生局健康部市立病院課

1 施設概要

施設名称	横須賀市立市民病院
指定管理者名	公益社団法人地域医療振興協会
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 14 年 3 月 31 日（10 年間）

2 月次評価

評価月	評価
4 月	4 月 15 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 4 月の 1 日平均患者数は、入院患者 129.2 人、外来患者 316.8 人であった。 医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、磁気共鳴画像診断装置 3T、CT スキャナ装置、一般 X 線撮影装置(第 5)、全自動化学発光免疫測定装置の保守・点検が適切に実施されていることを確認した。 医薬品、診療材料、医療消耗器具備品等の在庫管理について、令和 6 年度の棚卸リストの確認及び聞き取り確認を行った。確認の結果、指定管理者内で統一されている規則にて、院内の各部署で在庫確認が漏れなく行われており、適切に補充等が行われていることを確認した。また、各棚卸表に現場責任者(師長等)及び実施者の確認印が押印されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「東棟 5 階透析排水配管修繕」について修繕物件を確認し、適切に完了していることと、修繕後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
5 月	5 月 20 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 5 月の 1 日平均患者数は、入院患者 120.9 人、外来患者 318.9 人であった。 医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、磁気共鳴画像診断装置 1.5T、逆浸透水处理システムの保守・点検が適切に実施されていることを確認した。 宿日直日誌、保安全管理室日報、労働安全衛生委員会議事録及び駐車場管理日誌を確認し、日ごとに具体的に記載されていることや適切に決裁、保管されていることを確認した。 事故報告書、ヒヤリハット報告書を確認した。事故発生時の緊急連絡網を

	作成、関係者に周知しているほか、毎月開催している医療安全管理委員会においてヒヤリハット事案の情報共有、振り返り、今後に向けた反省を行っていることを当該委員会議事録にて確認した。また、毎週水曜日の朝に医療職、事務職参加のミーティングを行い、現在受診している診療科以外の診療科でも診察等したほうがよいと思われるケースなど、患者情報の共有が行われていることを聞き取った。 職員を対象とした教育・研修が実施されているか、研修・学会出席実績や図書室の利用状況を確認し、各職員が適宜必要な研修を受講していることと、図書室が自己研鑽のために利用されていることや、必要に応じて書籍の入れ替えを行っていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「ポンプ修繕」について修繕物件を確認し、適切に完了していることと、修繕後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
6 月	6 月 26 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 6 月の 1 日平均患者数は、入院患者 117.8 人、外来患者 314.7 人であった。 医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、ガンマカメラ装置、移動型外科用 X 線テレビ装置、プラズマ滅菌装置の保守・点検が適切に実施されていることを確認した。 医療安全管理委員会議事録の書類確認及び担当者からの聞き取り調査を行い、適切に管理がなされていることを確認した。医療安全管理委員会は、管理者、副病院長、診療部長、顧問、看護部長、医療安全管理者、事務職員等が出席し、定期的（月 1 回）に開催する他、緊急時には臨時で開催されていることを確認した。 患者の待ち時間短縮にかかる取り組みについて、会計はクレジット払いに対応している自動支払機への案内などにより、待ち時間の短縮に努めている。また、診断書の申請から交付まで 3 週間前後で交付しているが、院内の文書管理システムをより有効に活用し、申請から交付までの期間の短縮を目指していることを確認した。 病院利用者からの意見は、来訪、電話、意見箱などにより受け付けている。患者支援室がとりまとめ、重要案件は管理者まで供覧している。 患者等の個人情報、指定管理者の内規である個人情報保護規定に則り適切に管理していることを確認した。 クリニックとの連携について、クリニックを個別訪問したり病院の情報をクリニックに伝えるための広報誌を発行、配布したりしていることを確認した。

7 月	7 月 28 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 7 月の 1 日平均患者数は、入院患者 124.0 人、外来患者 307.6 人であった。 管理の執行体制について、病院が組織規程に基づいて運営されているか、組織図や経営会議等の議事録を確認した。確認の結果、組織図が適宜更新されていることや、経営会議等の議事録を残しており、院内での情報共有が図られていることを確認した。 医療事故、緊急事態発生時、犯行予告時の連絡体制について、医療事故発生時の対応マニュアルや、緊急事態発生時の連絡体制図を作成し、適宜見直しを実施されていることを確認した。また、日中だけでなく、夜間や休日の突発事案発生にも対応できるよう、連絡体制が整っており、マニュアルを各部署に 1 冊配置していることを確認した。 調定簿について確認を行い、月ごとにまとめたものを事務部長まで回議し、適切に整理、保管されていた。未収金管理について、新たな未収金を発生させないようにするため、未払い診療費の催促を行うなどの取り組みがなされていた。 施設設備の維持管理について、液酸タンク日常点検、冷温水発生機保守委託、チラー保守委託、自家発電設備保守点検委託、UPS 保守業務委託、自動ドア設備保守委託、駐車場運営管理の各種報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。
8 月	8 月 28 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 8 月の 1 日平均患者数は、入院患者 155.7 人、外来患者 285.7 人であった。 療養環境の適切な維持ができていないか聞き取り確認及び、室温湿度調査表の確認も併せて行った。確認の結果、日々取得している室温・湿度のデータを定められたタイミングで職員が確認し、療養環境の適切な維持に努めていることを確認した。 施設の維持管理について、中央監視及びボイラー管理業務、敷地内の警備業務、環境測定及び放射線施設管理業務の施設管理に係る委託業務や、自動制御装置、本館および健康管理センターの昇降機、構内電話交換設備、医療ガス供給設備、除外施設の維持管理に係る保守・点検業務について、各種報告書を確認し、適切に実施されていることを確認した。また、何か不備等が生じている場合には、優先度を設定したうえで計画的に修繕等を行っていることを確認した。 医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、移動型外科用 X 線テレビ装置、プラズマ滅菌装置の保守・点検が適切に実施されており、安

	全な診療を行えるよう適切な管理が実施されていることを確認した。
9 月	9 月 26 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 9 月の 1 日平均患者数は、入院患者 160.0 人、外来患者 323.0 人であった。 廃棄物の処理について、各種マニフェストを確認し、産業廃棄物、感染症等に関する特別管理産業廃棄物、汚泥・廃油の運搬及び処分が適切に運用及び管理されていることを確認した。また、病院職員への聞き取り確認により、院内の診療状況の変化等に伴い、RI 廃棄物や特別管理産業廃棄物等の処分頻度が下がっていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「西棟地下リハビリテーション療法科職員控室（右側）床壁修繕」について修繕物件を確認し、適切に完了していることと、修繕後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
10 月	
11 月	
12 月	
1 月	
2 月	
3 月	